

産業建設常任委員会会議録（平成23年4月28日開催）

| | |
|---------|---|
| I 日 時 | 平成23年4月28日（木） 10時35分～10時54分 |
| II 場 所 | 滝沢村役場 4階 第3委員会室 |
| III 出席者 | 委員長 長内信平 副委員長 熊谷初男 委員 桜井博義 日向清一 佐藤美喜子 佐々木 剛 武田俊和 事務局 勝田主任主査 |
| IV 欠席者 | なし |
| V 説明員 | なし |
| VI 協 議 | |
| 1 開 会 | |

2 委員長挨拶

長内委員長 今回の東日本大震災の影響により、議員の任期が延長されたことにより今日の開催となった。ご協議宜しくお願ひしたい。

3 協議事項

- 長内委員長 只今の出席委員は7名です。定足数に達しているので会議は成立します。
本日の協議事項は、閉会中の継続調査申出の件です。昨日までに皆さんから、特に調査したい案件の報告はありませんでした。私としては、事務局からの連絡でもあったように平成23年度重点政策及び重点事業についてを調査事項にどうかと考えている。その他にいろいろあるとは思いますが、例えば東日本大震災の本村経済等への影響と対応について、過去4年間の所管事務調査事項のその後の追跡について、IPUイノベーションパークについて、観光行政についてなどが考えられる。平成23年度重点政策及び重点事業については5月中に調査をして、後段の4つについては、6月の議会後に調査する流れとなるのかなと考える。皆さんの意見をお願ひしたい。
- 武田委員 予算面とか議員の任期がいつまでなのか、事務局に説明をお願ひしたい。
- 勝田主任主査 現在のところ、いつ選挙になるのか国から示されていない。新聞、報道等では、盛岡市が8月中、岩手県知事に関しては来年3月まで特例期間の延長もあるとしているので、それを加味すると滝沢村では必ず9月までには行われると考えている。
今回の継続調査については、5月中の調査と6月定例会での報告という形が良いのではないかと考えている。
- 長内委員長 予算面については、私が承知している範囲で申し上げれば、各委員会で統一して経費のかからない形で行うことで申し合わせた。平成23年度重点政策及び重点事業については、震災の関係で予算審査特別委員会が十分に審議できなかった部分を補う意味でも必要と考えるが、その他の項目を調査項目として行うかが焦点だと考えている。
- 佐々木委員 特例期間だし、あまり課題を多く持つことはいかかなものかと考える。平成23年度重点政策及び重点事業についてを調査項目とすることに賛成だ。
- 熊谷副委員長 佐々木委員が言ったように、絞って行うしかないと考える。
- 武田委員 平成23年度が始まったばかりだが、この調査項目を行って6月で報告書を作成するとなると、どういう形で報告すれば良いのか。

- 勝田主任主査 今回、予算審査特別委員会で十分な審議が行えなかったので、重点事業をピックアップして、予算とそれぞれの政策に対する方向性について調査を行ってはどうかと考え今回提案した。1回から2回の調査で報告できると考える。
- 佐藤委員 震災で危険なところを調査したいという思いもあるが、時間的なことを考えて、今回は絞って調査することに賛成だ。
- 桜井委員 各委員会で審査が十分に行えなかったということで、委員会で調査をすることで委員長同士の話し合いが行われたのか。
- 長内委員長 そこについては委員長同士での話し合いはしていない。日程と費用については確認した。
- 勝田主任主査 6月定例会中も改めて閉会中の継続調査の申出ができますので、まずは平成23年度重点政策及び重点事業についてを調査項目としていただければと考えている。それまでには選挙期日も分かると考えている。その時点で、必要であればまた調査項目を考えてはどうかと考える。
- 長内委員長 それでは、まず平成23年度重点政策及び重点事業についてを調査項目として、特例期間が伸びるようであればその時点で、私が最初に話した4つの項目を含め調査していく方向で皆さんの了解を頂きたいが宜しいか。
- 委員 異議なし。
- 長内委員長 ではそのように決定いたします。
-

4 その他

- 長内委員長 その他何かありますか。
- 武田委員 6月定例会の日程等が決まっていたら教えていただきたい。
- 勝田主任主査 現在のところ、当初の日程の通りで進めています。6月16日（木）開会で、6月24日（金）に閉会予定です。
- 長内委員長 それでは以上を持ちまして本日の委員会を終了します。

【終了10時54分】